

令和6年度 学校だより	沼津市立愛鷹小学校		
<h1>あしたか</h1>		志を持ち たくましく生きる人	No.11 1月7日

*親子でお読みください

あけましておめでとうございます…新しい挑戦の巳年

昨年、本校教育活動に御理解・御協力いただき、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いたします。

1月7日(火)、始業式を行い愛鷹小の3学期がスタートしました。令和7年は巳年です。蛇は脱皮をするので、皮を脱ぎ捨て新たな姿に生まれ変わることから「復活」や「再生」「永遠」の象徴とされているようです。そのために、巳年は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも言われています。

令和7年の愛鷹小におきましても、様々な教育課題の克服を念頭に、新しい挑戦を試みながら、子供たちの豊かな心を育てていきます。変わらぬ御協力をお願いいたします。

「あしたか」の「か」…「からだをきたえ、まもる子」

学校教育目標のキーワード「あしたか」の「か」は、「からだをきたえ、まもる子」です。寒さが厳しい時期だからこそ、寒さに負けずに運動に取り組むことで、体を鍛えるとともに困難に立ち向かう心も育てていきます。新年を迎えましたが、昨年末から急に広がったインフルエンザ等の感染症には十分に注意が必要です。状況に応じた感染症対策が求められます。自他の健康を意識し、健康な体を守ることができる子供たちを育てていきます。

また、「からだをきたえ、まもる子」には、「安全に気をつけて行動できる子」も含まれています。冬休み中は交通事故の報告が1件もありませんでした。大型店舗ができたり、道路が拡張されたり、愛鷹地区の交通事情が大きく変化している中、子供たちが安全を意識して生活できたことをうれしく思います。学校では安全な生活について引き続き指導をしていきます。御家庭でも今一度、安全について話題にしてください。

<3学期初日の登校>



1月7日(火)、始業式の日の登校の様子です。見守り隊の方々に「おはようございます」「今年もよろしくお願いたします」と元気なあいさつをして、登校しました。

<書き初め>



<3学期始業式>



始業式では、脱皮をする蛇のように、新しい挑戦を意識しながら、次年度につながる3学期にしましょうと話しました。

6年生が冬休みに取り組んだ書き初めです。3月には愛鷹小を旅立ち「広い世界」での活躍を目指す6年生に、ぴったりの言葉です。令和7年も、がんばろうという意気込みが感じられました。